



Vol.5 May

2026 TEAM NIPPO INFORMATION



●都心からもアクセスしやすい総合運動公園でのイベント。多くのサイクリストが参加し、各カテゴリーで白熱したレースを展開!

ジロ・デ・イタリア開幕、盛り上がるレースシーン

5月を迎え、今季最初のグランツール「ジロ・デ・イタリア」が開幕し、国内でも今季最初のUCI公認国際レース「ツール・ド・熊野」が開催されるなど、レースシーズンは熱気を増してきました。

チーム NIPPO・ヌオーヴァコマウト・オボールは若手メンバーで5日間の「ツール・ド・熊野」に出場し、20歳のサミュエル・ベルトツリ（イタリア）が新人賞を獲得するなど活躍しました。彼らはレース前に千葉県成田市で開催された市民レース「しもふさクリテリウム」に参加し、一般サイクリストとともにイベントを盛り上げました。

またロット・アンテルマルシェは「ジロ」に参戦。伝統ある3週間にわたる美しくも過酷なレースに、チーム一丸となって挑みます!

成田市でのイベントで一般サイクリストと交流!

5月3日に千葉県成田市で開催された「しもふさクリテリウム」にツール・ド・熊野のために来日した新城幸也とチーム NIPPO・ヌオーヴァコマウト・オボールのメンバーが参加し、5歳から80歳代まで400人を超える参加者の皆さまとレースを楽しみました。選手たちは、表彰プレゼンターをはじめ、エンデューロレースやキッズレースでは一緒に走行し、レースを活性化させたり、子どもたちの安全走行をサポートするなど、活躍しました!



●朝から夕方まで1日たっぷりイベントを楽しんだ選手たち。レースの前にリラックスした有意義な時間を過ごすことができました。



ジロ・デ・イタリア開幕 家本メカニックが帯同

●選手と話す家本メカ。欧州6年目で初めてのグランツール参戦です!



●ジロを戦うロットの選手とスタッフ陣。イタリアからさらにスタッフの人数は増え、「ワンチーム」で3週間の長丁場に挑みます。

今年のジロは、5月8日に東欧ブルガリアで開幕したのち、南イタリアからイタリアを北上し、アルプスでの厳しい山岳ステージを経て、首都ローマにゴールする全21ステージ、総走行距離3468kmのレース。ロット・アンテルマルシェは若きスプリンター、アルノー・ドゥリー（ベルギー）らの活躍に期待が掛かっています。



ツール・ド・熊野 ベルトツリが新人賞獲得

和歌山県から三重県まで5日間にわたって開催されたツール・ド・熊野 (UCI2.2)。サミュエル・ベルトツリがチームメートのシャツラから受け継ぐ形で2日目に新人賞を獲得。その後も安定した走りで最終日まで守り切りました。



●地元の中学生在が作成した手作りの応援旗。